



社協だより

令和元年 10月 15日 (第 126 号)

発行者
 社会福祉法人
 高山村社会福祉協議会
 TEL 242-1220
 FAX 242-1222
 印刷所
 (株) オフセット

高齢者福祉センターを ご利用ください



湯気対策に大型の換気扇を設置



車イスで入れる福祉風呂も完備



修理が終わった天井、照明も増えて明るくなりました



ロビーには写真や線彫りの展示があります

村内在住の60歳以上の方にご利用頂いて
 おります高齢者福祉センターは、春先に浴
 室天井に不具合が見つかり、入浴ができな
 い状態が続いて大変ご不便をお掛けしまし
 たが、8月9日に修理が完了し、今迄通り
 温泉をお楽しみいただくことができるよう
 になりました。

天井の張替と共に照明器具も新しくな
 り、今までよりもグッと明るくなりました。
 また、洗い場には新たに大型の換気扇を設
 置するなど、防湿対策をしっかりと行うこと
 で、天井裏への湿気の浸入を防いでいます
 ので、安心してご利用ください。

また、昨年は大広間のフローリング化の
 工事も行い、椅子とテーブルを使用した会
 議や懇談会等の開催が可能になりました。
 高齢化により足腰の痛みを抱える方が増
 え、畳の部屋での会議等は大変。との声が
 多く寄せられるようになり、利便性を図る
 ために改修したもので、お風呂と同様に使
 いやすくなった大広間もご利用ください。

大広間の前のスペースは、ロビーとなっ
 ていて写真や線彫り（版画のように板に
 彫って色を付けた絵）の作品展示の他、廊
 下の展示スペースには大皿の焼き物や切り
 絵の展示もあります。

和室の2つの小部屋は、地区ごとに割振
 りさせていただいていますが、大広間につ
 いては地区割に関係なくご利用いただけま
 すので、ご利用の際は社協までお問い合わせ
 ください。

利用時間 午前9時30分～午後4時

休館日 毎月第1水曜日(除く7・9月)

その他の休館日は村広報・社協
報でご確認ください。

障がい者の皆さんの利用日 第3日曜日午前中
利用料 100円(入浴料)



社協だよりは、赤い羽根共同募金の
配分金で発行されています。

障がい者「希望の旅」実施



こんにやくパークにて

9月4日(水)、障がい者の皆さんが参加する日帰り旅行「希望の旅」を実施しました。

今回の目的地は、群馬県の伊香保温泉で、途中、色々なこんにやく料理が、無料で試食ができるという人気の、「こんにやくパーク」に立ち寄りしました。

当日は、小雨が降るあいにくの天気でしたが、徐々に雨も上がり、こんにやくパークに到着する頃には傘の出番はすっかりなくなっていました。

2階はこんにやくの製造過程が見られる見学コースになっていて、清潔な工場で、色々なこんにやくの製品がづくられる様子を見学しました。

1階のこんにやく料理の試食コーナーでは、もつ煮やカレーライスなど、こんにやくで作った料理とは思えないような、色々な料理がところ狭

しと並んでいて、思わず食べきれないほどトレーに乗せてしまいそうでしたが、参加者の皆さんには、お昼に差障りがないよう試食程度で済まして頂きました。

直売コーナーでは、こんにやくゼリリーや糸こんにやくなどの詰め放題などもあり、用意されたビニール袋を破れる直前まで伸ばして、かさばるこんにやく製品を、少しでも多く詰められるよう工夫する姿も見られました。

こんにやくパークを満喫したあとは、いよいよ伊香保温泉。渋川市内から坂道をかなり上った先にあり、見晴らしが素晴らしいはずでしたが、残念ながら霧の為、最後まで赤城山などの山々を望むことはできませんでした。

お楽しみみの昼食を兼ねた交流会では、野菜を中心とした料理が食べきれないほど出て、和やかに交流が生まれました。交流会の後は温泉を楽しむ人も、伊香保名物の階段街に行く人も、思い思いに過ごし、帰りは水沢観音をお参りし、車



水沢観音はうどんて有名

内から建設中のハツ場ダムを見るなど、盛りだくさんのコースで、楽しい1日となりました。

サマーチャレンジボランティア

中学生の介護体験

8月5日から8月9日にかけて、中学生を対象とした夏休みサマーチャレンジボランティア(福祉施設体験)を実施しました。



お風呂上りの介助

夏休みを利用して、社協の

2つの事業所と村内3つの福祉施設で、福祉やボランティアを体験することで、支え合いや助け合いの心を育むとともに、福祉事業に興味を持ちボランティア活動を始めるきっかけになればと毎年実施しています。

デイサービスセンターで体験した中学生からは、「対話のボランティアは、最初は緊張してスムーズに話が出来なかったが、利用者の皆さんから声を掛けて頂き、楽しく話すことができた。」「話をするのが高齢の方とどう接すれば良



避難経路で車イス介助

長野ブロック社協職員研修会開催

9月18日(水)保健福祉総合センターにおいて、長野ブロック社協職員研修会を開催しました。



寄ったい市場で来場者と

実行まで、をテーマに講演をしていただきました。続いて、長野県長寿社会開発センター職員

最初にこの日に開催の「寄ったい市場」を見学したあと、高山地域包括支援センターで、男性サロンと買い物サロンを立ち上げるために中心的な役割を果たした、廣瀬保健師(4月に保健予防係へ異動)に、寄ったい市場の設立から

による、「誰もがその人らしく生き抜く長寿社会の実現をめざして」をテーマとした講演をしていただきました。社協単独では解決が難しい課題への対応や協働して進められた方が効果的・効率的な事業



廣瀬保健師による講演

等について、ブロック内社協間の連携強化を図るため、これからも合同で交流を深めていきます。

日赤奉仕団 炊き出し訓練

9月1日(日)
ふるさとふれあい広場を中央会場に高山村総合防災訓練が実施され、高山村社会福祉協議会も参加しました。



整列する日赤奉仕団員

訓練では、車いすを利用されている方で支援が必要な「要配慮者」を福祉車両に乗せて移動するための「避難訓練」や、各地区から選ばれた34名の高山村赤十字奉仕団による「炊き出し訓練」を、社協が担当して行いました。

炊き出し訓練では、熱に非常に強いハイゼックス(強化ポリエチレンの袋)に無洗米・炊き込みご飯の素・だし汁を加え、沸騰したお湯の中で45分間煮て仕上げます。ハイゼックスを使った炊き出しは、加熱するだけで簡単に作れる非常食として、災害時に大変便利な食糧で、奉仕団員の方々は真剣に作業し300食の包装食を作り終えました。



食べてみた感想を訊くと、「よく炊けていて美味しかった」等の声が聞かれました。



米と具の袋詰め作業

また、ハイゼックスで、ドライフルーツを入れた蒸しパン風の非常食も作り、好評でした。避難所での非常食を食べ続けることの対策に有効と考えています。

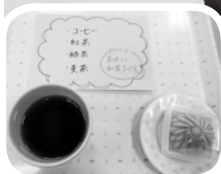
高山村赤十字奉仕団は、日本赤十字社とともに「人間の命と健康、尊厳を守る」という使命を実現するために、今後も信頼される救護支援の奉仕活動を展開していきます。

また、ハイゼックスで、ドライフルーツを入れた蒸しパン風の非常食も作り、好評でした。避難所での非常食を食べ続けることの対策に有効と考えています。

デイサービスセンター 敬老会



歌い手の方と声を合わせて



飲み物メニューと和菓子

よるアトラクション。歌に踊り、和太鼓やバンド演奏、ギターの弾き語り、日替

は、9月10日~16日までの間、敬老会を行いました。普段は一人の調理員も、この期間は2人体制でおいしい御膳を準備します。特別な祝い御膳を味わっていただいたあとは、ボランティアさんに

わりて楽しんでいただきました。お茶の時間には、喫茶店形式でメニューの中から好きな飲み物を選び、この日のために用意した和菓子と共に楽しんでいただきました。最終日は、5人の方の誕生日会も兼ねて盛大に行いました。敬老の日を迎えられた利用者の方皆さん、お祝い申し上げます。ボランティアの皆さん本当にありがとうございました。

社協第10回 「ふれあい祭り」 開催のお知らせ

平成22年の第1回から数え、今年が記念の10回目を迎えることとなりました。

また、社協設立40周年の節目の年でもあることから、1人でも多くの方にご来場いただけるよう、恒例の具だくさん汁の振る舞いをはじめ、キッズダンスや獅子舞のアトラクション。野菜・果物・クッキー・花の販売、お楽しみ抽選会、等々、盛り沢山の内容で計画しています。

社協をより一層身近なものに感じていただく機会として、ぜひ、デイサービスセンターに足を運んでいただければと思います。

職員一同、心からお待ちしています。

日時 令和元年11月10日(日)
午前10時~午後1時
場所 高山村デイサービスセンター



昨年のお祭り様子

急募

デイサービスセンターの職員を募集します。

職種

介護職員

仕事内容

入浴・食事・排泄介助、レクリエーション支援、送迎補助等

採用要件

・介護福祉士、ホームヘルパー2級または介護職員初任者研修修了者
・普通運転免許証を取得している方

採用予定

若干名

雇用期間

令和元年10月から
令和2年3月31日

勤務形態

(更新可能)
・月曜日から土曜日までの都合のつく日

勤務時間

・勤務時間
午前8時15分から
午後5時まで

勤務条件

※相談に応じます

応募方法

賃金 943円(時給)

応募方法

履歴書に必要事項を記入のうえ、高山村社会福祉協議会事務局まで提出してください。(郵送可能)

お問い合わせ先

高山村社会福祉協議会事務局

242-1220

共同募金 令和元年度 公募配分事業の募集

地域の安心・安全の暮らしをつくる活動を支援するため、次の事業に対し令和元年度で、助成を行います。この事業を予定している区及び団体は、申請の方法や相談等、お気軽に社協までお問い合わせください。なお、過去に本事業の配分（助成）を受けている団体は対象としません。ただし、複数の住民組織団体（自治会等）により構成され、その活動範囲が広範囲に亘るものである場合は、対象となります。

安全安心なまちづくり活動支援事業

対象事業・助成額

- 地域住民を対象として行う防災防犯事業 20万円（限度額）
- 防災防犯事業 20万円（限度額）

対象団体

行政区・NPO団体等

申込期限

令和元年 11 月 15 日（金）までに社協事務局に申請書類を提出してください。

社協会費の御礼



社協会費は、「誰もが住みなれた地域で、安心して暮らし続けるために」各種の福祉事業活動の大切な財源として役立たせていただいています。

本年度も、区長さんを通じて社協会費の取りまとめをお願いしたところ、村民の皆さんから213万9千円を納入していただきました。ご協力ありがとうございました。

赤い羽根共同募金にご協力を お願いします



今年も10月1日から12月31日まで、全国一斉赤い羽根共同募金が始まりました。

お寄せいただく募金は、いったん共同募金中央会に集約された後、翌年度にその内の約7割が市町村社協に配分され、福祉活動に活用しております。本年度の募金目標額は、昨年同様の一世代あたり550円です。区長さんを通じて取りまとめをお願いいたしますので、村民の皆さんの暖かいご支援・協力をお願いします。

社協からのお知らせ

ひとり親家庭 交流の旅を 開催します

高山村社協では、「ひとり親家庭」の皆さんを対象に、悩みを相談し合った親睦を深めるための「交流の旅」を開催します。

大勢の皆さんの参加をお待ちしています。

日時 令和元年11月13日（水）
別所温泉
昼食代
大人 2,000円
子ども 500円

申込みお問い合わせは社協事務局まで
☎242-1220

シルバー クッキング教室

高山村社協では、1人暮らし高齢者の皆さんを対象に、料理教室を開催します。

対象者の皆さん（はがきでご案内します）大勢のご参加をお待ちしています。

日時 11月21日（木）
午前10時～正午

場所 保健福祉総合センター

申込みお問い合わせは社協事務局まで
☎242-1220

高齢者福祉センター 11月、12月利用計画

令和元年 11 月

日	曜日	行政区名	日	曜日	行政区名
1	金	蔵平、天神原、温泉	17	日	障がい者の皆さんの利用日
2	土	千本松、新堀、堀之内	18	月	紫、緑ヶ丘
3	日	水中、久保	19	火	二ツ石、松南、黒部
4	月	赤和、荒井原	20	水	駒場、松原
5	火	紫、緑ヶ丘	21	木	榊形、三郷
6	水	休 所 日	22	金	牧、福井原
7	木	二ツ石、松南、黒部	23	土	中原、なかひら
8	金	牧、福井原	24	日	宮関、荻久保
9	土	駒場、松原	25	月	蔵平、天神原、温泉
10	日	榊形、三郷	26	火	千本松、新堀、堀之内
11	月	中原、なかひら	27	水	水中、久保
12	火	宮関、荻久保	28	木	赤和、荒井原
13	水	蔵平、天神原、温泉	29	金	牧、福井原
14	木	千本松、新堀、堀之内	30	土	紫、緑ヶ丘
15	金	水中、久保			
16	土	赤和、荒井原			

令和元年 12 月

日	曜日	行政区名	日	曜日	行政区名
1	日	二ツ石、松南、黒部	17	火	中原、なかひら
2	月	駒場、松原	18	水	宮関、荻久保
3	火	榊形、三郷	19	木	蔵平、天神原、温泉
4	水	休 所 日	20	金	千本松、新堀、堀之内
5	木	中原、なかひら	21	土	水中、久保
6	金	宮関、荻久保	22	日	赤和、荒井原
7	土	蔵平、天神原、温泉	23	月	紫、緑ヶ丘
8	日	千本松、新堀、堀之内	24	火	二ツ石、松南、黒部
9	月	水中、久保	25	水	駒場、松原
10	火	赤和、荒井原	26	木	榊形、三郷
11	水	紫、緑ヶ丘	27	金	牧、福井原
12	木	二ツ石、松南、黒部	28	土	中原、なかひら
13	金	牧、福井原	29	日	休 所 日
14	土	駒場、松原	30	月	休 所 日
15	日	障がい者の皆さんの利用日	31	火	休 所 日
16	月	榊形、三郷			

※上記の曜日以外にもご利用いただけますので希望される場合には、社協事務局までご連絡ください。